

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：森林研究費

事業名 施設整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

森林研究所 電話番号：0575-33-2585

E-mail：c25108@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 25,881 千円 (前年度予算額：1,847 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,847	0	0	0	0	0	0	0	1,847
要求額	25,881	0	0	0	0	0	0	23,200	2,681
決定額	25,881	0	0	0	0	0	0	23,200	2,681

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

老朽化した森林研究所受変電設備の改修を行う。

森林研究所は築後52年を経過し、老朽化が著しい。

中部電気保安協会の実施する電気設備点検の結果、多数の機器が更新推奨時期を過ぎており、事故に至る恐れがあるとの指摘を受けている。

受電キュービクル内の機器が故障した場合、森林研究所本館の他、敷地内に点在する他の研究施設への電力供給が長期間絶たれることが予想され、研究の遂行に大きな支障を及ぼすため、早急な改修が必要。

県有施設の長寿命化を図るべく、中長期保全計画により施設改修を実施する必要がある。

(2) 事業内容

県有施設中長期保全計画により施設改修を行う。

・受変電設備改修工事

第3キュービクル更新

令和5年度：工事

(令和4年度：実施設計)

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の修繕であり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

有：県有施設修繕費（総務部管財課）

単発的な比較的小規模な修繕を想定しているものであり、計画的に行う修繕は各部において対応する。

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事委託	25,881	工事請負費
合計	25,881	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県有施設中長期保全計画
森林研究所 本館 電気設備

(2) 後年度の財政負担

県有施設中長期保全計画
給排水衛生設備（配管類） 令和7年度：実施設計 令和8年度：工事
電気設備（第4キュービクル） 令和13年度：実施設計 令和14年度：工事

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
老朽化した森林研究所受変電設備の改修を行い、施設の機能を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

研究所の機能を維持するための施設改修を行う事業であるため、指標の設定は困難である。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	
令和 3 年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価) 3	森林研究所は県内森林の維持管理に欠かすことのできない研究開発を行う 県内唯一の機関であり、その施設機能の維持は必須の事業である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設は築後 5 2 年を経過し老朽化が著しいため、今後も電気設備・機械設備等の改修が必要となる。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県有施設中長期保全計画に沿った改修を進め、施設の機能維持を図る。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	